

～科学的な視点からラケット選びが可能に～
ダンロップ スイング ラボ
「DUNLOP SWING LABO」を始動

ダンロップスポーツ(株)(本社:神戸市、社長:野尻 恭)は、このほどお客様のスイングを科学的に解析することで、最適なラケット選びをアドバイスするフィッティングシステム「DUNLOP SWING LABO」を2012年11月から全国各地で開始します。

「DUNLOP SWING LABO」は、テニスラケットのグリップエンドに「DUNLOP SWING SENSOR」を装着して、試打することによって得られる計測データをもとに、当社の認定を受けたラケットドクター^{※1}が分析し、最適なラケットを科学的な視点を基に推奨するフィッティングシステムです。このようなシステムは国内初の試みであり、当社はこのシステムを活用してテニスラケットの販売強化を図ります。



DUNLOP SWING LABO
Swing Analysis & Advice for Your Best Racket 

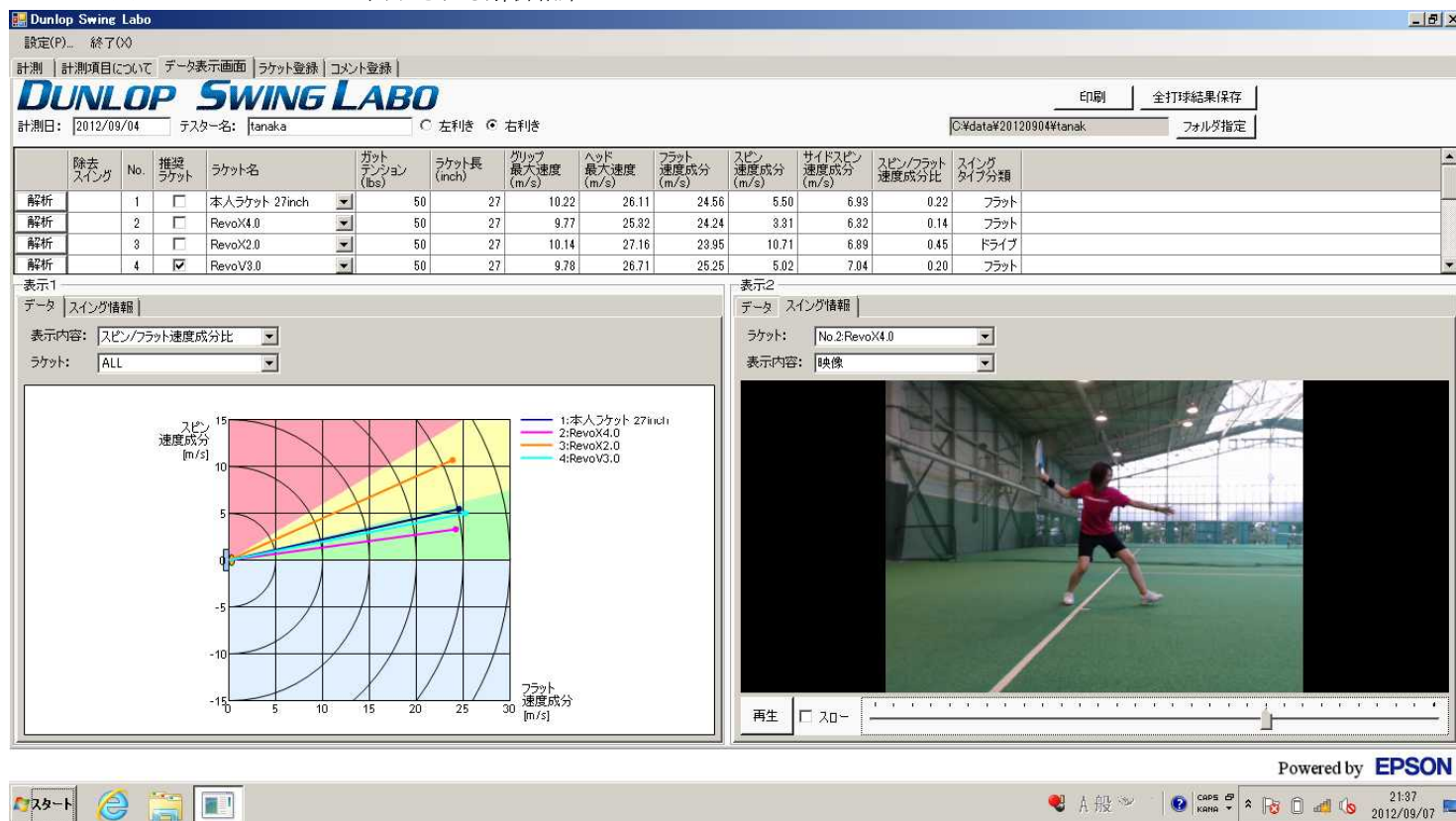
従来、ラケットを選ぶ時は、打ったときのフィーリングの良し悪しや、デザイン、ラケットのスペック情報等を参考にしてきました。しかし多くのお客様は、どのラケットが自分に合うかわからず、ラケット選びに困っていることがわかりました(別紙資料参照)。自分に合うラケットを使用することで上達も早くなり、体の負担も多少軽減され、より良いプレーを実現することができます。そこで当社はおお客様のニーズに応えるため、科学的な視点に基づいたラケットフィッティングシステム「DUNLOP SWING LABO」を開始することとなりました。

※1：ラケット選びのアドバイスを行う専門のスタッフで、当社契約プロ、スクールのコーチの中から選ばれ、当社の研修を受けて認定されます。

■ 「DUNLOP SWING LABO」の実施方法

まず、お客様自身のラケットのグリップエンドに、「DUNLOP SWING SENSOR」を装着し、球出しマシンから出るボールをフォアハンドで同じ場所を狙って5球打ち返すことで「スイングスピード」「スイングの方向」を計測、同時に専用のカメラでフォームの撮影をし、専用のパーソナルコンピューターで解析・表示^{※2}します。そのデータを基に、当社認定のラケットドクターが推奨候補となるラケット4～5本を選定し、順番に試打してデータ計測を行います。ラケットドクターが得られたデータと映像を基に、1番適しているラケットを提案します。

※2：コンピューターに表示される解析結果



■ 「DUNLOP SWING SENSOR」の特長

「DUNLOP SWING SENSOR」はセイコーエプソン(株)と共同開発した「スイングスピード」「スイングの方向」を計測する高性能のモーションセンサー※3です。どんなラケットにもグリップエンドへ簡単に取り付けることができ、スイングの邪魔にもなりません。モーションセンサーで得られたデータは当社独自のソフトで解析され、最適なラケット選びに使われます。



※3：「DUNLOP SWING SENSOR」にはセイコーエプソン(株)の高性能モーションセンサーを活用した運動解析システム

「M-Tracer」を採用しています。「M-Tracer」のより詳細なテクノロジーの紹介は下記 URL をご覧下さい。
<http://www.epson.jp/osirase/2011/111031.htm>

本件に関するセイコーエプソン(株)のリリースは下記 URL をご覧下さい。
<http://www.epson.jp/osirase/2012/121015.htm>

報道関係者のお問い合わせ窓口

ダンロップスポーツ(株) 広報部 山田・田中 TEL:03-6863-2932 FAX:03-6863-2935

紙面等にご掲載いただける場合は、下記の番号を問い合わせ先としてください。

(株)ダンロップスポーツマーケティング 東京:03-5463-7324 大阪:06-6392-8500

ダンロップテニスナビ <http://tennis.dunlop.co.jp>

当グループのニュースリリース配信を E-mail でお知らせします。ご希望の方は(<http://www.srigroup.co.jp/newsrelease/index.html>) へご登録ください。尚、高解像度のロゴや画像のダウンロードをご希望の方は「プレスルーム」(http://www.srigroup.co.jp/press_room/)の方へご登録ください。

【資料】

ユーザーのラケットに対する意識調査(N=847/調査結果の上位6項目を抽出)

